

# 全てのモータを同時に動かす

## ○免責事項

本資料に掲載する情報については、注意を払っていますが、その内容について保証するものではありません。株式会社アフレルは本資料の使用ならびに閲覧によって生じるいかなる損害にも責任を負いかねます。また、本資料の情報は予告無く変更される場合があります。

※各製品名及びサービス名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

※この資料は株式会社アフレルおよび記載の各者、各団体の著作、編集によるものです。無断転載、複製を禁じます。

作成日：2012/7/3

# 【動作環境 (2012年7月3日現在)

- ハードウェア
  - 教育用レゴ マインドストームNXT
  
- ソフトウェア
  - 教育用NXTソフトウェアver2.1
    - 教育用NXTSoftware ver2.1のCD-ROMからインストールした場合のバージョンです。

# 移動ブロックを使用した場合の不具合

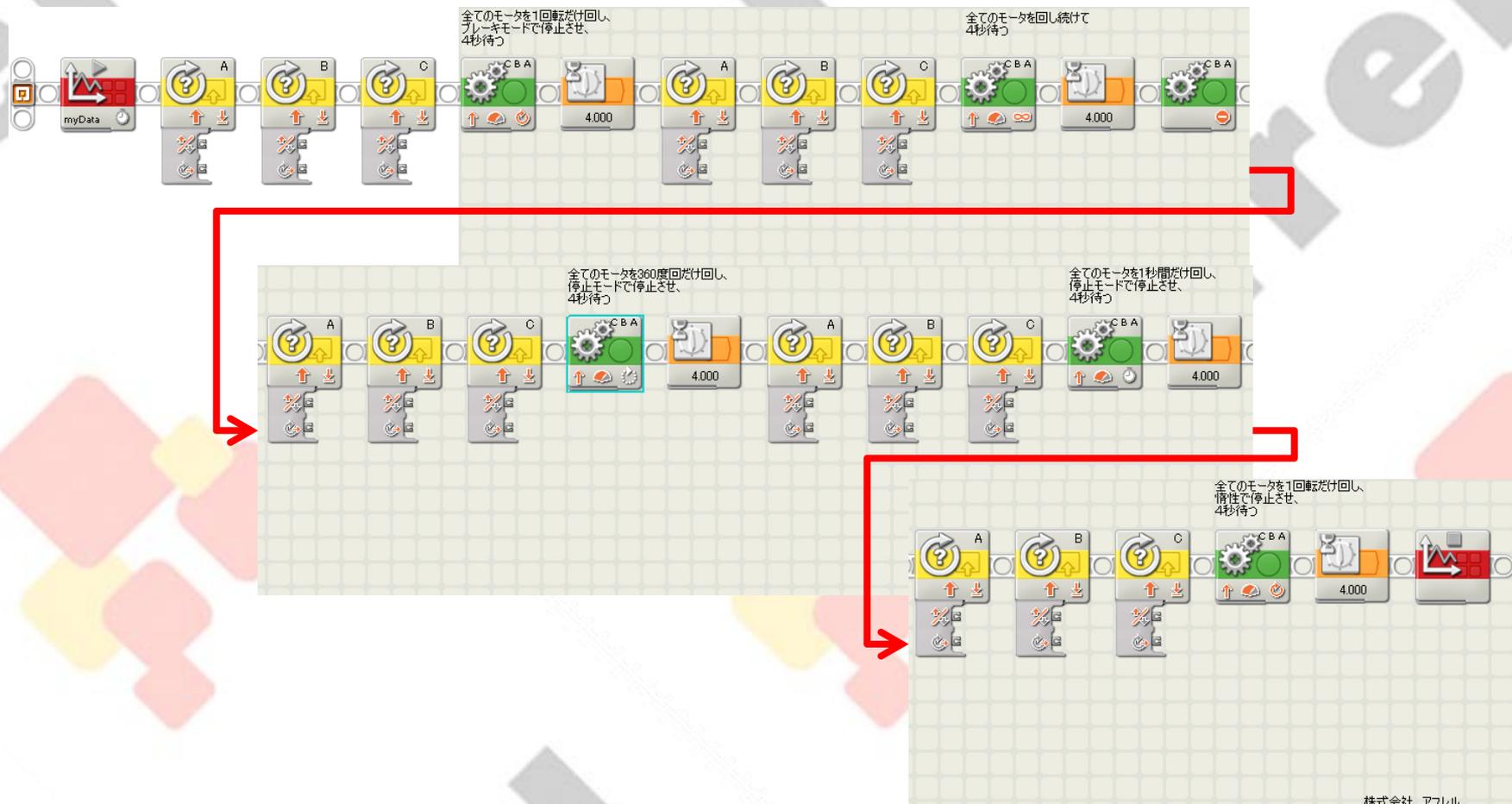
- 移動ブロックを使って、全てのモータを動かす場合に、「角度」や「回転」を利用すると、Aモータだけが正確に動かないという問題が発生します。

	ブロック	設定パネル
回転で制御		
角度で制御		



# 【データロギングでの確認】

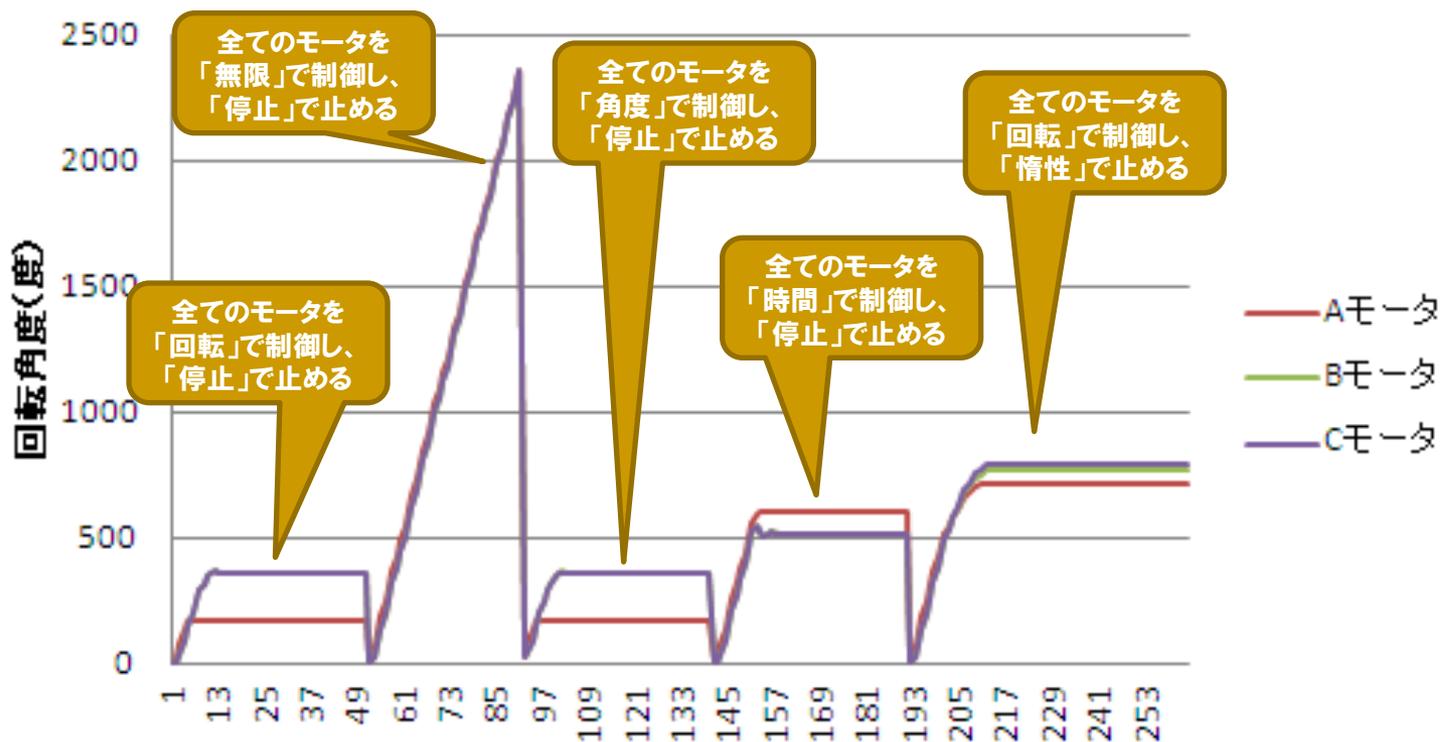
- 全てのモータを移動ブロックを使って動かす (Sample01.rbt)



## Sample01.rbtの結果

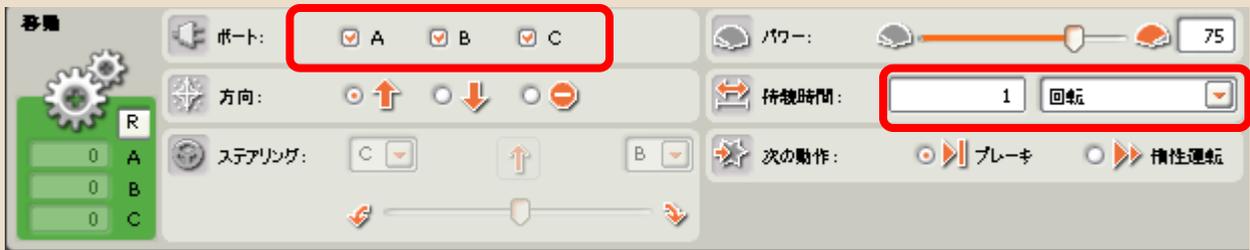
- 「無限」の制御以外は、Aモータの動作に差が出る。

### 移動ブロック制御によるモータの回転角度

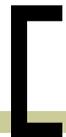


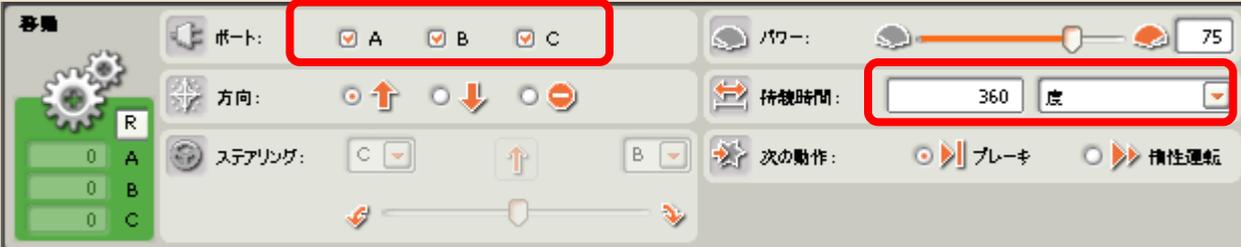
# 対応策

- 移動ブロックを使わずに、モータブロックの「無限」とセンサを組み合わせることで比較的正確に動作させることができます。

	ブロック	設定パネル
回転で制御		

ブロック	設定パネル
	



	ブロック	設定パネル
角度で制御		

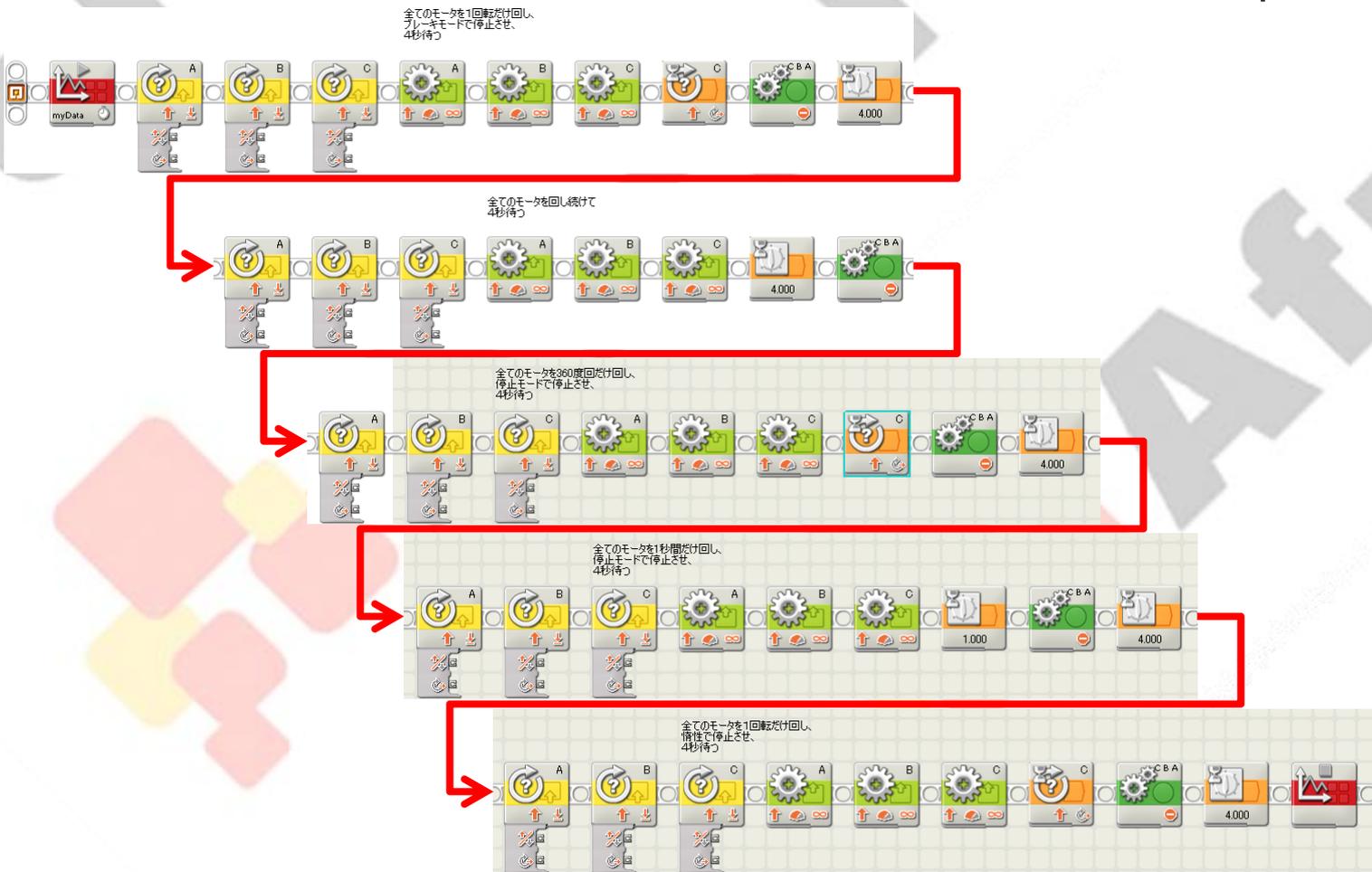


ブロック	設定パネル
	



# 【データロギングでの確認】

- 全てのモータをモータブロックを使って動かす (Sample02.rbt)



## Sample02.rbtの結果

- 比較的近い動作をするが、やはりAモータは少々ずれる。

### モータブロック制御によるモータの回転角度

